

公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団 理事の職務権限規程

第1章 総則

(目的)

第1条 この規程は、公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団（以下「この法人」という。）の定款第34条の規程に基づき、理事の職務権限を定め、公益法人としての業務の適法、かつ効率的な執行を図ることを目的とする。

(法令等の順守)

第2条 理事は、法令、定款及びこの法人が定める規範、規程等を順守し、誠実に職務を遂行し、協力して、定款に定めるこの法人の目的の遂行に寄与しなければならない。

第2章 理事の職務権限

(理事)

第3条 理事は、理事会を組織し、法令及び定款の定めるところにより、この法人の業務の執行の決定に参画する。

(代表理事)

第4条 代表理事は、代表理事に就任する。

(代表理事)

第5条 代表理事の職務権限は、別表に掲げるもののほか、次のとおりとする。

- (1) 代表理事としてこの法人を代表し、その業務を執行する。
- (2) 理事会を招集し、議長としてこれを主宰する。
- (3) 毎会計年度毎に4ヶ月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告する。
- (4) 代表理事に事故があるとき、又は代表理事が欠けた時は、理事会が予め決定した順序によってその職務を代行する。

(業務執行理事)

第6条 業務執行理事の職務権限は、別表に掲げるもののほか、次のとおりとする。

- (1) この法人の業務を分担執行する。
 - (2) 毎会計年度毎に4ヶ月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告する。
- 2 業務執行理事に事故あるとき又は欠けたときは、理事会が予め決定した順序によってその職務を代行する。

第3章 補則

(細則)

第7条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に必要な事項は、理事会の決議により別に定めることができる。

(改 廃)

第 8 条 この規程の改廃は、理事会の決議を経て行う。

附 則

この規程は、2022 年 1 月 26 日から施行する。
2022 年 6 月 1 5 日 公益認定に伴い法人格修正

(別表) 理事の職務権限

項目	代表理事	業務執行理事
事業計画及び予算の案作成に関すること	○	
事業報告及び決算の案の作成に関すること	○	
人事及び給与制度の立案に関すること	○	
重要な使用人以外の者の任用に関すること	○	
出張に関すること		○
契約の締結	○	
契約の金額の範囲内の支出		○
法人の諸規程・諸規則・諸要項に基づく支出または日常業務に必要な支出（旅費交通費等）		○
法人の諸規程・諸規則・諸要項に基づく支出または日常業務に必要な支出以外の支出で、一件につき 3 万円以上の支出	○	
法人の諸規程・諸規則・諸要項に基づく支出または日常業務に必要な支出以外の支出で、一件につき 3 万円未満の支出		○
冠基金の設置に関すること	○	
テーマ別基金の設置に関すること	○	
助成要項の作成と決定に関すること	○	

助成金交付決定に関すること	<input type="radio"/>	
助成金の交付に関する事で、すでに助成金交付決裁後の助成金交付（随時交付など）に関する事		<input type="radio"/>
特に重要な事業の実施に関する事	<input type="radio"/>	
その他事業の実施に関する事		<input type="radio"/>
職員の教育・研修に関する事		<input type="radio"/>
渉外に関する事		<input type="radio"/>
福利厚生に関する事		<input type="radio"/>
当財団が行う寄付に関する事	<input type="radio"/>	
特に重要な寄付の受入に関する事	<input type="radio"/>	
訴訟に関する事	<input type="radio"/>	
外部に対する文書発簡（特に重要なもの）	<input type="radio"/>	
外部に対する文書発簡（特に重要なもの以外のもの、または決裁後に随時発簡するもの）		<input type="radio"/>